福山市

当初設計

2026年度

王子平農道

福山市　　沼隈　　町　　地内

災害復旧工事（単独）　実施設計書

工事概要	当初設計	
	工事延長　L=25.0m ブロック積工　L=13.4m（A=36m2） コンクリート舗装工　A=7m2 転落防止柵工　L=25.0m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、王子平農道災害復旧工事（単独）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第3節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第4節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	74 福山市(沼隈)	
単価適用日	00-08.10.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015～)	

	当世代	前世代
諸経費工種	04 道路改良工事	
工事費端数区分	01 千円未満切捨	
週休補正区分	00 補正なし	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
契約保証費区分	01 金銭的保証(0.04%)	
前払支出割合区分	00 補正なし	
軽油区分	00 一般軽油使用	
復興補正区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
本工事費					
道路改良工事	1	式			レベル１
土工	1	式			レベル２
掘削工	1	式			レベル３
土砂掘削 【土質】		m3			レベル４
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	34	m3			00 単第　0 -0001号表
作業残土処理工	1	式			レベル３
作業残土処理		m3			レベル４
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離1.5km以下(1.0km超)	40	m3			00 単第　0 -0002号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
建設発生土受入費	40	m3			00
石・ブロック積（張）工	1	式			レベル２
作業土工	1	式			レベル３
床堀		m3			レベル４
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	15	m3			00 単第　0 -0003号表
埋戻		m3			レベル４
機械併用埋戻(小規模土工)	8	m3			00 単第　0 -0004号表
コンクリートブロック工	1	式			レベル３

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック基礎 【規格】		m			レベル４
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1.9	m3			00 単第 0 -0007号表
コンクリートブロック積み 【構造種別】		m2			レベル４
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	36	m2			00 単第 0 -0008号表
胴込・裏込材(砕石) 【規格】		m3			レベル４
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	13	m3			00 単第 0 -0009号表
小口止コンクリート 【規格】		m3			レベル４
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1.7	m3			00 単第 0 -0010号表
構造物撤去工	1	式			レベル２

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
構造物取壊し工	1	式			レベル３
舗装版取壊し 【舗装種別・舗装厚】		m2			レベル４
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	17	m			00 単第　0 -0011号表
舗装版破砕積込(小規模土工)	20	m2			00 単第　0 -0012号表
殻運搬・処理 【殻種別】		m3			レベル４
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	1.4	m3			00 単第　0 -0013号表
処分費 「処分費等」の取扱いによる					
コンクリート殻受入費	3	t			00
舗装工	1	式			レベル２

本工事費　内訳表

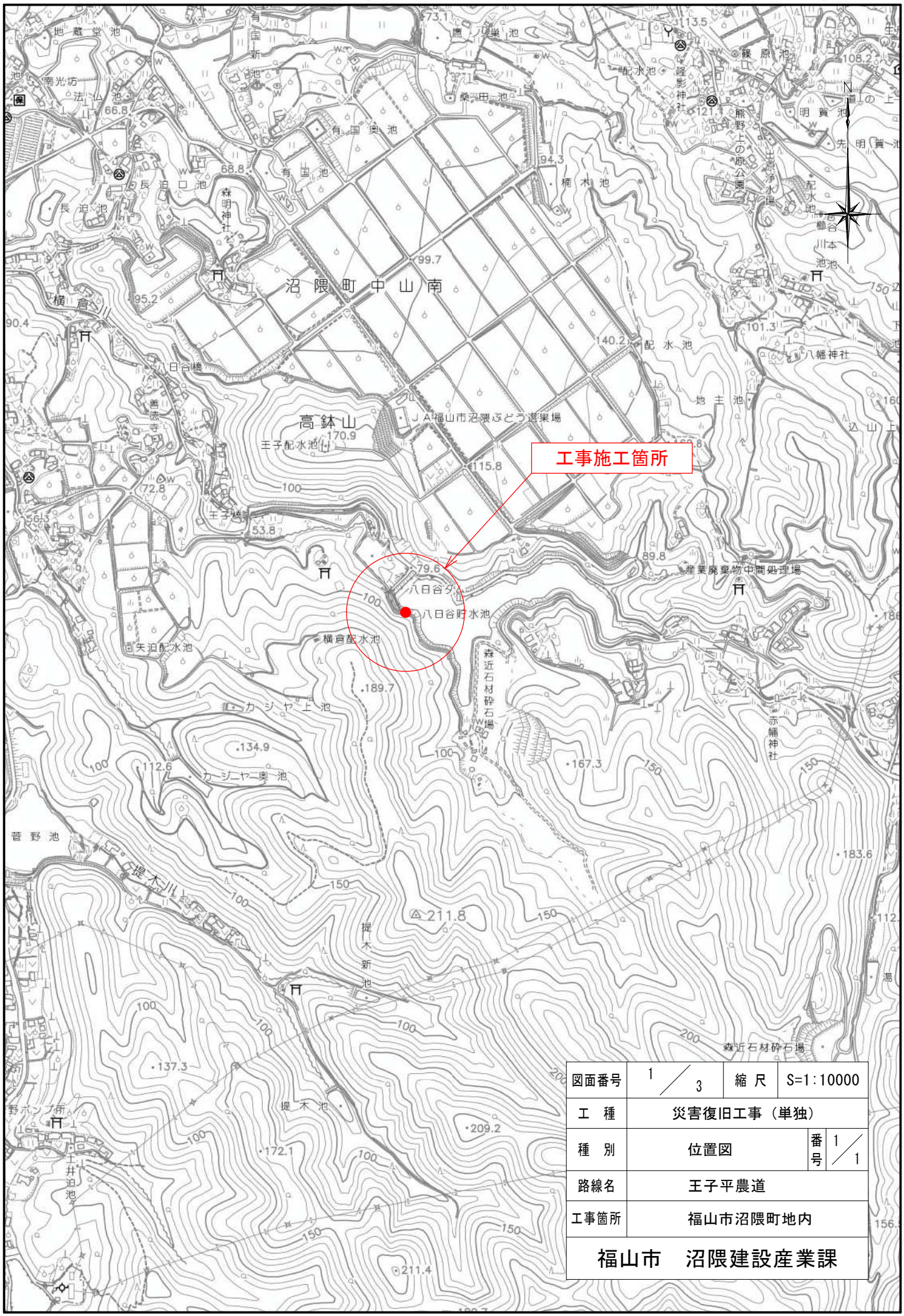
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装工	1	式			レベル３
コンクリート舗装 【材料種別・規格】		m2			レベル４
コンクリート舗装（人力） 圧縮18N/mm2粗骨材20mm（BB）ｽﾗﾝﾌﾟ8cm 舗装厚7cm	7.0	m2			00 単第 0 -0014号表
付帯施設工	1	式			レベル２
安全施設工	1	式			レベル３
横断・転落防止柵 【規格】		m			レベル４
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 プレキャストCoブロック建込	13	m			00 単第 0 -0015号表
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	12	m			00 単第 0 -0016号表
防護柵等の支柱削孔 φ１５０mm以下	5	本			00 単第 0 -0017号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
＊＊工事価格計＊＊					
＊＊消費税相当額計＊＊					
＊＊請負工事費計＊＊					



図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10000
工 種	災害復旧工事（単独）		
種 別	位置図	番号	1 / 1
路線名	王子平農道		
工事箇所	福山市沼隈町地内		

福山市　沼隈建設産業課

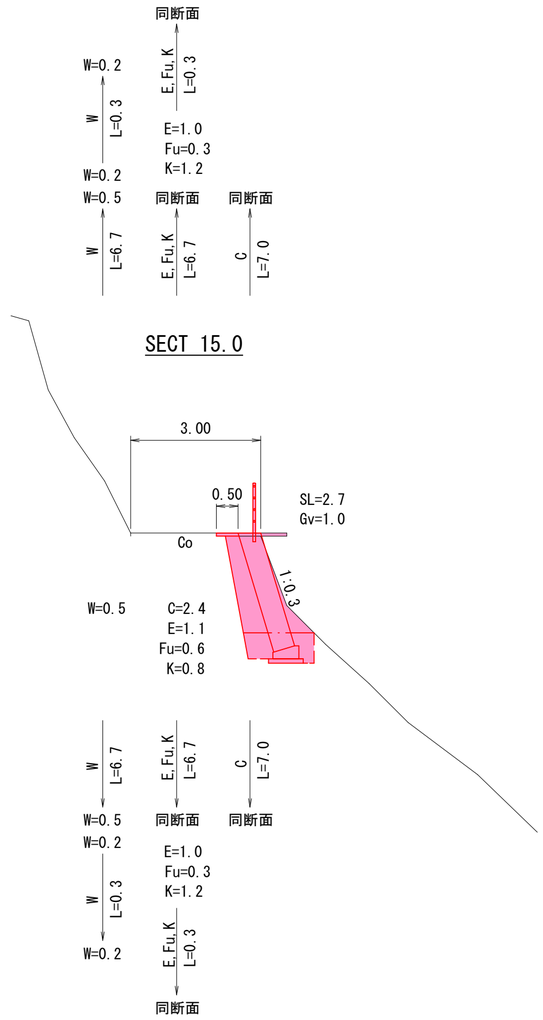
平 面 図

S=1:250



横 断 面 図

S=1:100



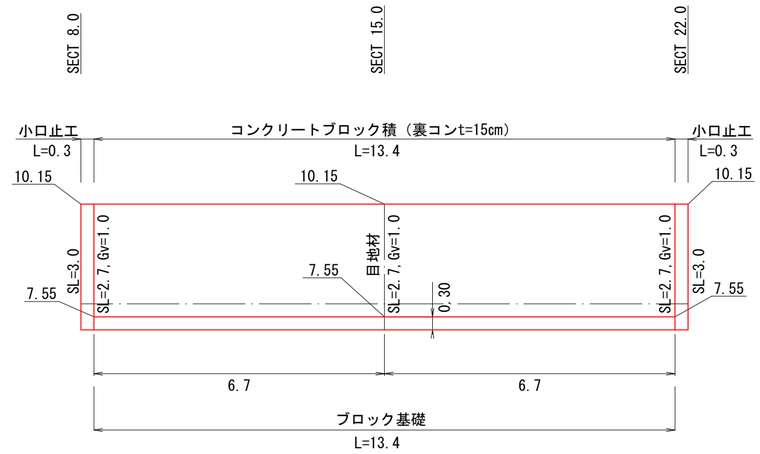
凡例

記号	工　種
C	掘　削
E	床　掘
Fu	埋　戻
K	基面整正
SL	ブロック積　法長
Gv	裏込砕石
W	コンクリート舗装

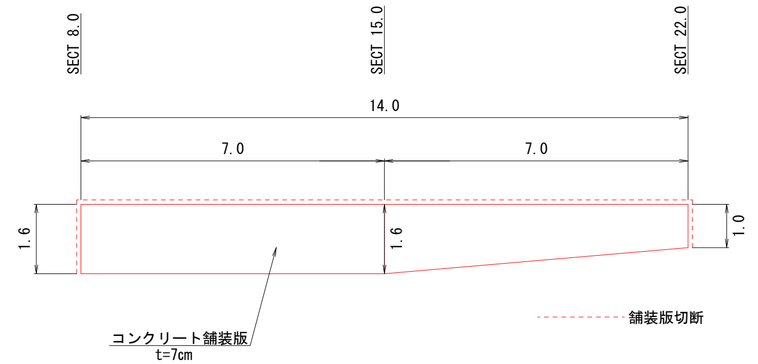
展 開 図

S=1:100

ブロック積工



舗装版破砕

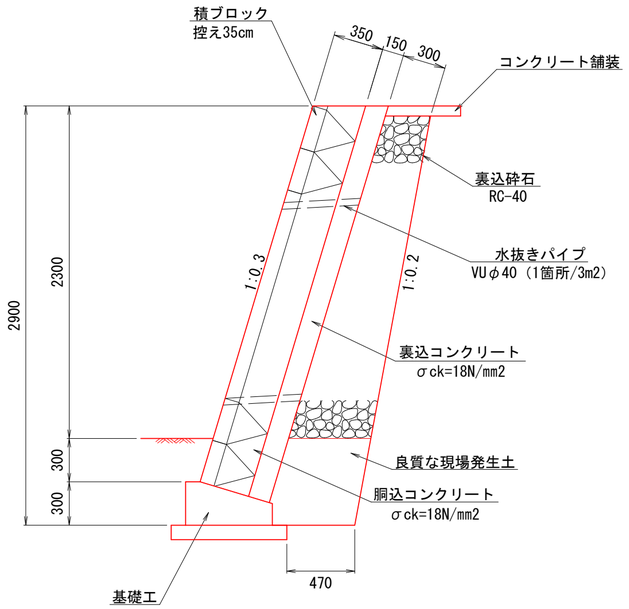


図面番号	2 / 3	縮尺	図　示
工　種	災害復旧工事（単独）		
種　別	各種図面	番号	1 / 1
路線名	王子平農道		
工事箇所	福山市沼隈町地内		

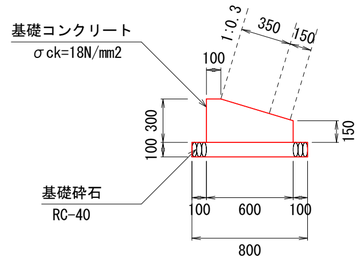
福山市　沼隈建設産業課

構 造 図

ブロック積擁壁
S=1:30



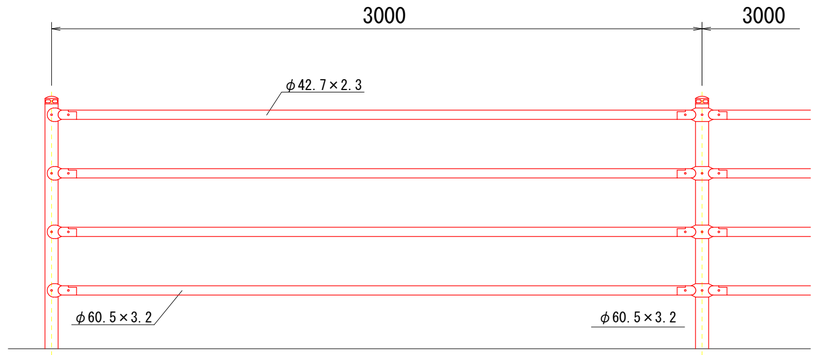
基 礎 工
S=1:30



材料表　　10m当り

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m3	1.43
型　枠		m2	4.50
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m2	8.00

転落防止柵(P種)
S=1:20

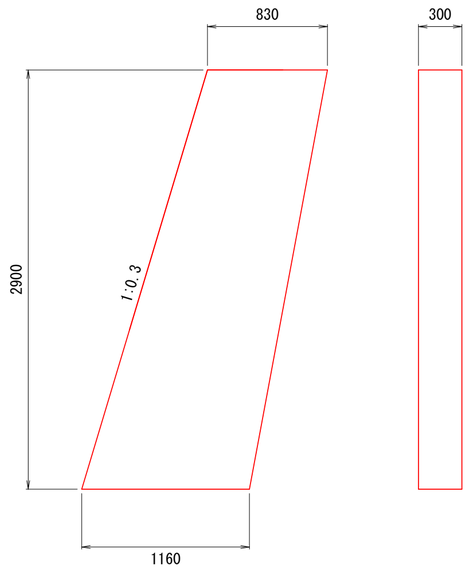


コンクリート建込用（W）　　基礎ブロック用（C）





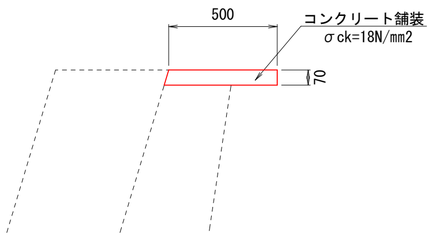
小口止工
S=1:30



材料表　　1箇所当り

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m3	0.87
型　枠		m2	6.68

コンクリート舗装
S=1:20



図面番号	3 / 3	縮尺	図　示
工　種	災害復旧工事（単独）		
種　別	構 造 図	番号	1 / 1
路線名	王子平農道		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福山市　沼隈建設産業課			

これ以降
参考図書

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第　0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)　　標準以外　　1　　m3　　当り

機械構成比:　21.20%　　労務構成比:　70.89%　　材料構成比:　7.91%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　2,870.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第　0 -0002号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離1.5km以下(1.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　19.09%　　労務構成比:　72.09%　　材料構成比:　8.82%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,114.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=9　距離1.5km以下(1.0km超)			B=6　バックホウ B容量0.13m3 D=1　DID区間無し		

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第　0 -0003号表

土砂 上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　19.50%　　労務構成比:　73.36%　　材料構成比:　7.14%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,397.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

機械併用埋戻(小規模土工)

施 工 単 価 表

単第 0 -0004号表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入(バックホウ) 土砂 小規模(標準)	1.1	m3			単第 0-0005号表 1*1.1111
埋戻(人力) 砂・砂質土	1.0	m3			単第 0-0006号表
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=5 C=2			B=2 D=0.9 土量換算係数		

施工単価表

機械投入(バックホウ)　　SPK26040007　　単第　0 -0005号表

土砂　　小規模(標準)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　27.65%　　労務構成比:　61.34%　　材料構成比:　11.01%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,183.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 バケット容量0.28m3	27.65%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.28m3		MTPC00185 MTPT00185
運転手(特殊)	61.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　土砂			B=4　　小規模(標準)		

施 工 単 価 表

埋戻(人力)
砂・砂質土

単第 0 -0006号表

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.20	人			
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	10.00	%			
＊＊＊合計＊＊＊	10	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1 砂・砂質土 C=5 振動コンパクタ（Ｉ）			B=2 埋戻：人力まき出し		

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　SPK26040049　　単第　0 -0007号表

18-8-40BB　　基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.99%　　労務構成比:　68.06%　　材料構成比:　29.95%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　85,843.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.40%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.09%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK26040049　単第 0 -0007号表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1 m3 当り

機械構成比: 1.99%　労務構成比: 68.06%　材料構成比: 29.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 85,843.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 18-8-40BB D=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=1 基礎砕石有り E=2 小型車割増有		

施 工 単 価 表

単第 0 -0008号表

コンクリートブロック積工(練積)

滑面ブロック 18-8-40BB 1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第 0 -0009号表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比: 8.99%　労務構成比: 68.98%　材料構成比: 22.03%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 7,441.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	8.99%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	36.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	20.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	17.76%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　間知・平・連節・緑化ブロック			B=1　RC-40		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第　0 -0009号表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　労務構成比:　68.98%　材料構成比:　22.03%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　7,441.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打小口止コンクリート　　SPK26040050　　単第　0 -0010号表

18-8-40BB　　一般養生　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.74%　労務構成比:　68.26%　材料構成比:　30.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　76,553.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.53%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.00%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.00%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート　　SPK26040050　　単第　0 -0010号表

18-8-40BB　　一般養生　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.74%　労務構成比:　68.26%　材料構成比:　30.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　76,553.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2　18-8-40BB D=2　小型車割増有			C=1　一般養生		

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第 0 -0011号表

コンクリート舗装版　　コンクリート舗装版厚15cm以下　　1 m 当り

機械構成比: 12.54%　労務構成比: 51.33%　材料構成比: 36.13%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,322.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	8.53%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.44%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.51%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第　0 -0011号表

コンクリート舗装版　　コンクリート舗装版厚15cm以下　　1　　m　　当り

機械構成比:　12.54%　　労務構成比:　51.33%　　材料構成比:　36.13%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　1,322.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2　コンクリート舗装版 E=1　-(全ての費用)			C=1　コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　　SPK26040017　　単第 0 -0012号表

1　m2　当り

機械構成比: 21.20%　労務構成比: 70.89%　材料構成比: 7.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,871.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第　0 -0013号表

舗装版破砕　　DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　19.09%　　労務構成比:　72.09%　　材料構成比:　8.82%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　5,954.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=4　機械積込(小規模土工) D=31　運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

施 工 単 価 表

単第 0 -0014号表

コンクリート舗装（人力）

圧縮18N/mm2粗骨材20mm（BB）ｽﾗﾝﾌﾟ8cm　　舗装厚7cm　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.50	人			
特殊作業員	1.10	人			
普通作業員	2.10	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	7.42	m3			7*1.06
諸雑費	2.00	%			
＊＊＊合計＊＊＊	100	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=2　圧縮18N/mm2粗骨材20mm（BB）ｽﾗﾝﾌﾟ8cm C=21600　生コンクリート単価(円)(普通ｺﾝｸﾘｰﾄ単価)			B=7　舗設厚（cm） D=2　小型車割増あり		

施 工 単 価 表

横断・転落防止柵 PCブロック建込　　単第 0 -0015号表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　プレキャストCoブロック建込　　1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設置【手間のみ】 プレキャストコンクリートブロック建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 プレキャストCoブロック建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1 ビーム式・パネル式 D=2 [規]100m未満			B=10 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 F=1 -		

施 工 単 価 表

横断・転落防止柵 コンクリート建込　　単第 0 -0016号表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色　　1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 Co建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1 ビーム式・パネル式 D=2 [規]100m未満			B=8 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 F=1 -		

施 工 単 価 表

単第 0 -0017号表

防護柵等の支柱削孔
φ１５０㎜以下

100 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	3.33	人			0.7*4.76
特殊作業員	4.76	人			1*4.76
普通作業員	4.76	人			1*4.76
コア採取器運転 コア採取器 φ５０～１５０mm	4.76	日			単第 0-0018号表 1*4.76
コアボーリング用 ダイヤモンドビットφ150長70㎜	2.5	個			
コアボーリング用 コアチユーブφ150長250㎜	1.0	本			
コアボーリング用 アダプターφ150長80㎜	0.5	個			
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			
A=1 φ１５０㎜以下					

施 工 単 価 表

単第 0 -0018号表

コア採取器運転
コア採取器 φ５０～１５０mm

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	4.00	L			
コアー採取器（コアーボーリングマシン）	1.85	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=1 コア採取器 φ５０～１５０mm C=1.85 機械損料数量（供用日／日）			B=4 軽油消費量（L／日）		

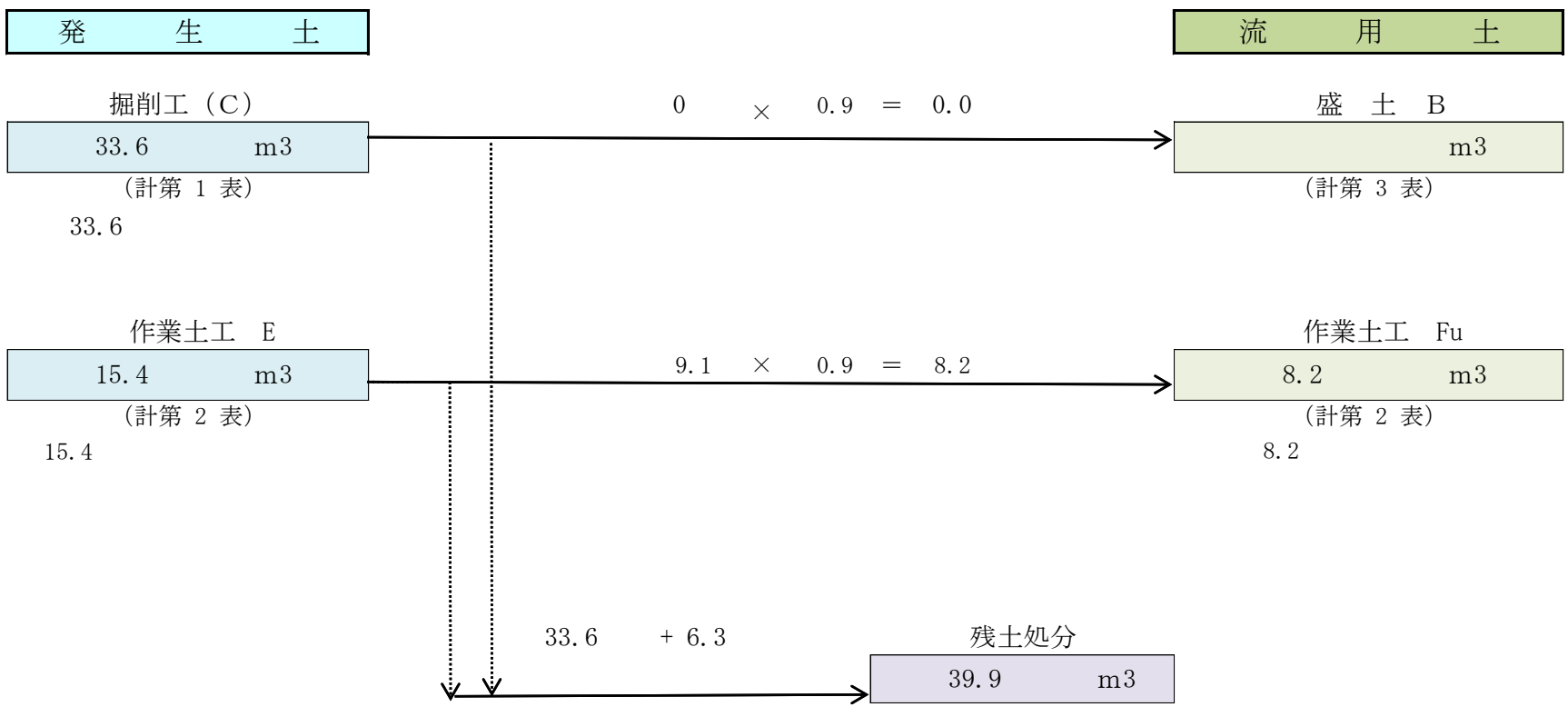
工事数量総括表

工事名		王子平農道					事業区分	災害復旧
							工事区分	
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計　算 数　量	計　上 数　量	摘　要
農道								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	土砂　小規模（標準以外）	m3	33.6	34	計第 1 表
		建設残土処分工						
			運搬費	小規模　運搬距離1.5km以下	m3	39.9	40	土量配分表
			処分費	砂質土	m3	39.9	40	土量配分表
	ブロック積工							
		作業土工						
			床掘り	土砂	m3	15.4	15	計第 2 表
			埋戻し	小規模　砂質土	m3	8.2	8	計第 2 表
			基面整正	基面整正	m2	11.6	12	計第 2 表
		ブロック積工						
			ブロック積工	裏コン15cm　滑面ブロック　18-8-40BB	m2	36.2	36	計第 3-1 表
			基礎工		m	13.4	13	計第 3-1 表
				基礎コンクリート　18-8-40BB	m3	1.9	1.9	計第 3-1 表
			裏込砕石	RC-40	m3	13.4	13	計第 3-1 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計　算 数　量	計　上 数　量	摘　要
			小口止工		箇所	2.0	2	計第 3-2 表
				小口止コンクリート　18-8-40BB	m3	1.7	1.7	計第 3-2 表
	構造物撤去工							
		舗装版取壊し						
			舗装版切断	コンクリート舗装版厚15cm以下	m	16.6	17	計第 4 表
			舗装版破砕積込	小規模	m2	20.3	20	計第 4 表
		運搬工						
			殻運搬	舗装版破砕　運搬距離7.0km以下	m3	1.4	1.4	計第 4 表
		処分費						
			コンクリート殻	無筋	t	3.3	3	1.4*2.35
	舗装工							
		コンクリート舗装工						
			コンクリート舗装(人力)	18-8-20BB　t=7cm	m2	7.0	7.0	計第 5 表
	付帯施設工							
		転落防止柵						
			転落防止柵設置	基礎ブロック建込	m	13.0	13	計第 6 表
			転落防止柵設置	コンクリート建込	m	12.0	12	計第 6 表
			支柱削孔	φ90	本	5.0	5	計第 6 表

王子平農道

土 量 配 分 表


発　生　土
流　用　土
掘削工（C）
33.6　m3
（計第 1 表）
33.6
0　×　0.9　＝　0.0
盛　土　B
m3
（計第 3 表）
作業土工　E
15.4　m3
（計第 2 表）
15.4
9.1　×　0.9　＝　8.2
作業土工　Fu
8.2　m3
（計第 2 表）
8.2
33.6　＋ 6.3
残土処分
39.9　m3

計算表　第　1　表

掘削工

各 種 数 量 計 算 書

種類 / 測点	区間距離	掘削 (C)											
		補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離		平 均	数　量
SECT　8.0			2.4										
SECT 15.0	7.0		2.4	2.40	16.8								
SECT 22.0	7.0		2.4	2.40	16.8								
合　　計					33.6								

計算表　第　2　表

作業土工

各 種 数 量 計 算 書

種類 / 測点	区間距離	床掘 (E)				埋戻 (Fu)				基面整正 (K)			
		補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	幅	平 均	数　量
SECT　8.0			1.0				0.3				1.2		
SECT　8.3	0.3		1.0	1.00	0.3		0.3	0.30	0.1		1.2	1.20	0.4
	0.0		1.1				0.6				0.8		
SECT 15.0	6.7		1.1	1.10	7.4		0.6	0.60	4.0		0.8	0.80	5.4
SECT 21.7	6.7		1.1	1.10	7.4		0.6	0.60	4.0		0.8	0.80	5.4
	0.0		1.0				0.3				1.2		
SECT 22.0	0.3		1.0	1.00	0.3		0.3	0.30	0.1		1.2	1.20	0.4
合　計					15.4				8.2				11.6

計算表　第　3－1　表

護岸工

各 種 数 量 計 算 書

種類 / 測点	区間距離	ブロック積（SL）				裏込砕石（Gv）				基礎工			
		補正距離	法長	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	延長	平 均	数　量
SECT　8.3			2.7				1.0						
SECT 15.0	6.7		2.7	2.70	18.1		1.0	1.00	6.7		6.7		
SECT 21.7	6.7		2.7	2.70	18.1		1.0	1.00	6.7		6.7		
合　計					36.2				13.4	13.4	13.4 ×1.43/10=		1.9

計算表　第　3－2　表

小口止工

各 種 数 量 計 算 書

種類 / 測点	区間距離	コンクリート				型枠							
		補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	延長	平 均	数　量
SECT　8.0					0.87				6.68				
SECT　21.7					0.87				6.68				
合　計					1.74				13.36				

計算表　第　4　表

構造物撤去工

各 種 数 量 計 算 書

種類 / 測点	区間距離	舗装版切断				舗装版破砕(t=7cm)							
		補正距離	延長	平 均	数　量	補正距離	幅員	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量
SECT　8.0			1.6				1.6						
SECT　15.0	7.0		7.0				1.6	1.60	11.2				
SECT　22.0	7.0		7.0				1.0	1.30	9.1				
			1.0										
合　計			16.6			20.3	×0.07	=	20.3 1.4				

計算表　第　5　表

構造物撤去工

各 種 数 量 計 算 書

種類 / 測点	区間距離	コンクリート舗装（W）											
		補正距離	幅員	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量	補正距離	断面	平 均	数　量
SECT　8.0			0.2										
SECT　8.3	0.3		0.2	0.20	0.1								
	0.0		0.5										
SECT　15.0	6.7		0.5	0.50	3.4								
SECT　21.7	6.7		0.5	0.50	3.4								
	0.0		0.2										
SECT　22.0	0.3		0.2	0.20	0.1								
合　計					7.0								

計算表　第　6　表

転落防止柵

各種数量計算書

種類 / 測点	区間距離	基礎ブロック建込				コンクリート建込				コンクリート削孔(φ90)			
		補正距離	延長	平均	数量	補正距離	延長	平均	数量	補正距離	箇所	平均	数量
SECT 0.0													
SECT 9.0			9.0										
SECT 21.0							12.0			12.0/3.0+1.0=			
SECT 25.0			4.0								5.0		
合　計			13.0				12.0				5.0		